

8月定例市長記者会見案件（8日開催）

- | | |
|--|-------------|
| ① サマースキージャンプ2022山形蔵王大会について | （スポーツ振興課） |
| ② 第34回日本一の芋煮会フェスティバルの開催について | （観光戦略課） |
| ③ やまがたクリエイティブシティセンターQ1のオープンについて | （文化振興課） |
| ④ やまがた秋の芸術祭の開催について | （同上） |
| ⑤ 移住プロモーション動画 一般審査投票の実施について | （企画調整課） |
| ⑥ 観光誘客促進プレミアム付宿泊券について | （観光戦略課） |
| ⑦ 山形市地域活性化プレミアム付電子商品券（ベニ pay）事業【第2弾】について | （山形ブランド推進課） |

〈添付資料〉

- | | |
|--|-------------|
| ① サマースキージャンプ2022山形蔵王大会について | （スポーツ振興課） |
| ② 第34回日本一の芋煮会フェスティバルの開催について | （観光戦略課） |
| ③ やまがたクリエイティブシティセンターQ1のオープンについて | （文化振興課） |
| ④ やまがた秋の芸術祭の開催について | （同上） |
| ⑤ 移住プロモーション動画 一般審査投票の実施について | （企画調整課） |
| ⑥ 観光誘客促進プレミアム付宿泊券について | （観光戦略課） |
| ⑦ 山形市地域活性化プレミアム付電子商品券（ベニ pay）事業【第2弾】について | （山形ブランド推進課） |

〈資料のみ〉

- ・「やまがたAI部」の「夏のDigital甲子園」出場について （情報企画課）

次 回	9月定例記者会見	9月 5日（月）14：00～
次々回	10月定例記者会見	10月17日（月）14：00～

全日本スキー連盟A級公認

サマースキージャンプ 2022 山形蔵王大会について

1 日 程

8月20日(土) 14時30分 トライアルラウンド【試 技】(113名×1本)
15時40分 ファーストラウンド【1本目】(113名×1本)
引き続き ファイナルラウンド【2本目】(91名×1本)
競技終了後 表彰式

※8月19日(金)15時30分より公式練習

2 場 所 アリオンテック蔵王シャンツェ(山形市蔵王ジャンプ台)

3 参加選手 男子 小林陵侑、葛西紀明、渡部暁斗選手 他 少年38名 成年44名 計82名

女子 高梨沙羅 選手 他 31名

合計 113名(参加選手数国内最大規模の大会)

(山形県関係 内藤智文選手 他10名)

4 想定観客数 1,000人

5 観戦料 無料

6 駐車場 大森ゲレンデ駐車場(無料:600台)

※ 駐車場から会場まで無料のシャトルバスを運行する。

7 各種イベント

(1) YouTubeを活用したトライアルラウンド、ファイナルラウンドのライブ配信
(<https://www.youtube.com/user/PressYamashin/featured>)

(2) VRゴーグルを使用した仮想スキージャンプ体験

(3) 飲食店の出店、公式グッズの販売

(4) アリオンテック蔵王シャンツェバックヤードツアー等の観戦ツアー

8 新型コロナウイルス感染症対策

来場者に対し、マスク着用、手指消毒及び検温の実施のほか、入場時の連絡先確認などを行う。

9 オープニングセレモニー

8月19日(金) 14時30分 タカミヤビレッジ ホテル樹林

内容:主催者、来賓あいさつ、代表選手あいさつ(選手未定)

出席者 橋本聖子 参議院議員

原田雅彦 全日本スキー連盟理事・ジャンプ部長

富田政利 山形県スキー連盟会長

伊藤八右衛門 蔵王温泉観光協会会長

佐藤孝弘 山形市長(サマースキージャンプ蔵王大会実行委員会会長)

10 その他

新型コロナウイルス感染症の感染状況や天候などにより、内容変更する場合あり。

問い合わせ先

企画調整部スポーツ振興課スポーツ交流係

TEL023-641-1212 内634

サマースキージャンプ山形初開催!

写真: 高梨沙羅選手(クラレ)
SAJ令和4承認第00710号

小林 陵侑選手
(土屋ホーム)
高梨 沙羅選手
(クラレ)
出場予定!!

観戦
無料

写真: 小林陵侑選手(土屋ホーム)
SAJ令和4承認第00711号



全日本スキー連盟A級公認

サマースキージャンプ2022 山形蔵王大会

2022. **8/20** **土**

- 14:30～ トライアルラウンド(試技)
- 15:40～ ファーストラウンド(女子・男子)
- 引き続き、ファイナルラウンド・表彰式

会場

アリオンテック蔵王シャンツェ(山形市蔵王ジャンプ台)

無料駐車場あり(大森ゲレンデ駐車場) *駐車場から会場まで無料シャトルバス運行



アリオンテック

AlionTek

Zao Schanze

◎お問合せ: サマースキージャンプ蔵王大会実行委員会事務局 山形市企画調整部スポーツ振興課内 TEL.023-641-1212(内線634)

主催: 山形県スキー連盟/蔵王温泉観光協会/山形市/山形市スキー連盟
主管: サマースキージャンプ蔵王大会実行委員会 後援: 公益財団法人山形市スポーツ協会

第34回日本一の芋煮会フェスティバルの開催について

1 開催日 令和4年9月18日（日）※ 雨天決行・荒天の場合は中止となる可能性あり

2 開催スケジュール（予定）

■大鍋

8:30 整理券配布開始（なくなり次第終了）
10:00 大鍋芋煮配食開始（なくなり次第終了）
14:00 大鍋芋煮配食終了（予定）

■イベント（各イベントブースの内容は、「6会場内の各ゾーン」のとおり）

8:30 オープニングセレモニー
15:00 エンディングセレモニー
16:00 各イベント・展示ブース終了

3 開催場所 馬見ヶ崎川河川敷（双月橋付近）

4 日本一の芋煮（三代目鍋太郎（直径6.5mの大鍋）による）

テーマ：『芋煮と共に～愛する山形の誇り～』

配膳予定数：30,000食（芋煮の提供方法は整理券制）

※整理券は当日現地配布もしくは電子チケットで事前予約（協賛金500円以上）

材料内訳：里芋（土垂）3t、牛肉（山形牛）1.2t、長ネギ（山形市産）3,500本、
こんにゃく（ヤマコ食品様）3,500枚、醤油（丸十大屋様）700ℓ、
日本酒（寿虎屋酒造様、男山酒造様、秀鳳酒造様、出羽桜酒造様）50升、
砂糖（マルナカ中村様）200kg、水6t

※なお、新型コロナウイルスの感染状況による国・行政の方針により開催・配布内容が変更となる場合あり。

5 交通アクセス

会場付近には駐車場なし。下記の無料駐車場を設け、会場間を走る有料シャトルバスを運行する。また、山形商工会議所会館よりからは、無料シャトルバスを運行するほか、ベニちゃんバスなども利用可能（東部公民館前下車 徒歩約10分）

（1）山形県庁駐車場

（2）ビッグウイング駐車場

6 会場内の各ゾーン（予定）

ゾーンの名称	主な内容
日本一の芋煮（大鍋ブース）	日本一の大鍋、6.5mの「鍋太郎」を囲んでの大芋煮会。
芋煮茶屋ブース	席に座って芋煮を食べられる大型テントの特設会場（予約制）
メインステージ	オープニングセレモニーなど
屋台ブース	地元のおいしいグルメのほか、屋台、キッチンカーなど
防災	自衛隊災害特殊車両展示、陸海空自衛隊PRブース など
かわとぴあ in 山形	200mm/hの降雨体験、土石流模型実演、排水ポンプ車展示 など
企業団体PR	協賛企業・団体の取り組みを紹介
プロレス	アマチュアプロレス団体「プロレスリング DEWA」によるプロレス体験

※今後の新型コロナウイルスの感染状況等により変更する場合あり。

7 コロナ対策

■イベント全体としての取り組み

- ・芋煮・屋台ともに蓋つきで配膳。
- ・決められた飲食ブースでのみ飲食可能とし、入場の際はマスク着用のうえ、検温・消毒の実施。黙食の呼びかけ。
- ・感染症対策喚起看板を設置。

■大鍋ブース

- ・協賛チケットは、待機列の緩和を目的とした電子チケット「teket(テクト)」を導入。公式HPから協賛チケット予約ページにアクセスし、事前予約。当日はQRコード認証での入場とし、非接触とする。
※例年通り、当日現地での紙チケットもあり。
- ・当日現地での整理券については、キャッシュレス決済を導入することで受付をスムーズにし、待機列を緩和・非接触とする。

■芋煮茶屋ブース

- ・申込みはインターネットからのみとし、大鍋ブース同様電子チケット「teket(テクト)」を導入(紙チケットなし)。
- ・入場者数を前回の2,000席から1,000席に減らし、座席の間隔をとった配置とする。
※テーブル1,800×450に3人掛けを想定。

8 その他

山形出身のファッションモデル・ダンサー、佐藤 晴美(さとう はるみ)さんが第34回日本一の芋煮会フェスティバル アンバサダーとして就任。

【佐藤 晴美 プロフィール】

1995年生まれ、山形県出身。2021年1月よりソロ・アーティストとして活動スタート。
173cmの長身でモデルとしても注目され様々なファッション誌で活躍。また女優としてドラマや映画にも出演するなど幅広く活動している。

9 日本一の芋煮会フェスティバル公式ホームページ



10 問合せ先

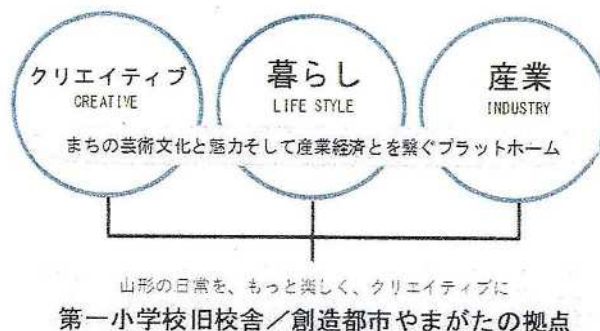
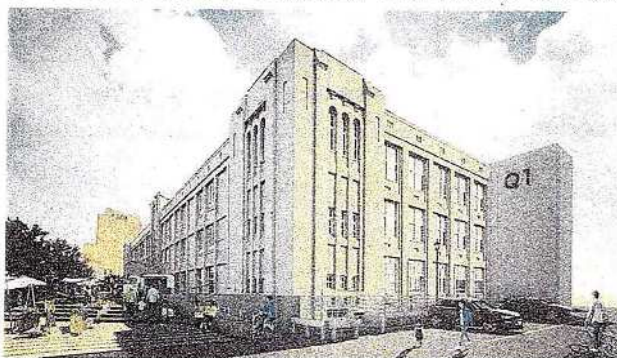
日本一の芋煮会フェスティバル協議会事務局
山形市七日町3-1-9 (山形商工会議所1F) Tel 023-622-0141

やまがたクリエイティブシティセンターQ1オープンについて

やまがたクリエイティブシティセンターQ1（キューイチ）が、令和4年9月1日にオープンを迎えます。

山形市は、ユネスコ創造都市ネットワークに映画分野で加盟認定されたことを契機として、文化芸術や産業など豊富な地域資産と創造性を産業や暮らしに活かし、持続的発展が可能な都市をめざす「創造都市」の推進に取り組んでいます。

やまがたクリエイティブシティセンターQ1は、第一小学校旧校舎をリノベーションし、創造都市やまがたの拠点施設として再活用するもので、Q1をベースとして、映像や音楽、食文化、伝統工芸など市の多彩な地域資産を、入居者や地元企業など様々な人々の連携により磨き上げ、新たな価値（事業、商品、サービス、人材等）を創造することにより、地域経済の活性化と街の賑わい創出を目指します。



1 オープン日 令和4年9月1日（木）

午前10時～ 記念式典
正午～ 一般公開

2 施設概要

住 所 山形市本町一丁目5番19号
(山形市立第一小学校旧校舎：旧山形まなび館)

連絡先 Tel 023-615-8099 FAX 023-615-8098

開館時間 午前9時～午後10時 ※年中無休（年末年始を除く）

①交流ルーム、多目的ルーム：午前9時～午後9時30分

②紅花文庫、文化財展示室：午前9時～午後6時

※①②については、月曜日及び年末年始を除く

3 施設の整備・運営

施設整備は山形市、運営は「株式会社Q1」が行う。

※ 株式会社Q1

山形市と東北芸術工科大学で令和2年4月に締結した「Q1プロジェクト推進事業に関する連携協定」に基づき、全国で数々のリノベーション実績のある東北芸術工科大学の馬場正尊教授を中心に、同大学の中山学長を含む教授陣も役員となり設立された新会社が「株式会社Q1」（代表取締役 馬場正尊：デザイン工学部 建築・環境デザイン学科教授）

4 各階の利用とテナント（令和4年8月1日現在）

別紙「各階の利用とテナント（令和4年8月1日現在）」参照

○敷地面積 4,827.10 m²

○延床面積 4,962.97 m²

5 Q1モニュメント、創造都市やまがたミッションステートメント

9月1日のQ1オープン記念式典において東北芸術工科大学中山学長デザインの「Q1モニュメント」のお披露目と創造都市やまがたの進むべき方向性を示した「創造都市やまがたミッションステートメント（行動指針）」を発表する。



Q1 web



Q1の最新情報をチェック!!

Q1 Instagram

問い合わせ先

企画調整部文化振興課

文化施設整備室

TEL023-641-1212 内798



Q1 YAMAGATA CREATIVE CITY CENTER Q1

9.1
オープン

はじめまして^{キューイチ}Q1です。

第一小旧校舎が「創造都市やまがた」の活動拠点として再始動。

山形市は、ユネスコ創造都市ネットワーク加盟(2017年)を機に、地域に蓄積されてきた世界に誇るべきクリエイティブのチカラを産業振興に活かし、地域の未来に繋げていく「創造都市推進事業」を進めています。Q1はその「創造都市推進事業」のひとつであり、第一小学校旧校舎はその活動拠点となる「やまがたクリエイティブシティセンターQ1」として再始動します。本施設は、山形の伝統文化と人々が行き交う場所であり、地域の産業との化学反応を試す実験の場となります。

Q なぜ「Q1」というの？

「Q1」は、国の登録有形文化財である「旧一小」が由来。山形市民の学びの歴史でありシンボルでもあるこの建物は、先人たちの誇りと愛着が今なお息づいています。そこに私たちは、問いのはじまりとしての「Q1」を重ね合わせました。いわば、ここは学びのはじまりであり、クリエイティブのはじまりです。クリエイティブとは問いつづける営み。その実践となるような試みをここで展開していきます。



【建物前広場】

建物に続くデッキなどが整備され、マルシェなど様々な屋外イベントを実施予定。市民の憩いの場として機能します。



【様々なテナントが入居】

飲食・物販をはじめ、オフィススペースなど、様々な店舗や企業が入居予定。クリエイティブを地域の産業に活かす実践を展開していきます。



【共用スペース】

様々なイベント実施が可能な共用スペースを市民の皆さまに開放。「創造都市やまがた」にふさわしい市民の方々の創造性をサポートします。

Q1は山形で何をするの？

持続可能な地域モデルの創造。

山形は、持続可能な地域モデルを創造できる絶好の地域であると考えます。この地には、ユネスコも認めたエコロジー、テクノロジー、クリエイティブな多面的要素が既に多数存在しています。

有機ELなどで世界に先駆ける「山形大学」。東北を代表する芸術系教育機関「東北芸術工科大学」。30年以上も続く国際的な映画祭「山形国際ドキュメンタリー映画祭」や、まちを舞台とする地域芸術祭「山形ビエンナーレ」。地方都市のプロオーケストラでありながら高く評価される「山形交響楽団」。高品質の食材を生み出す「農業」、伝統的な郷土料理をはじめとする「豊かな食文化」。高い技術力を有する地場産業の「ものづくり」等々。それだけではなく、まだ数多くの秘めたチカラが山形にはあります。Q1は、これらを発見・編集し、持続可能な地域モデルの創造につなげていきます。

Q 世界のお墨付き！ ユネスコ創造都市ネットワークとは？

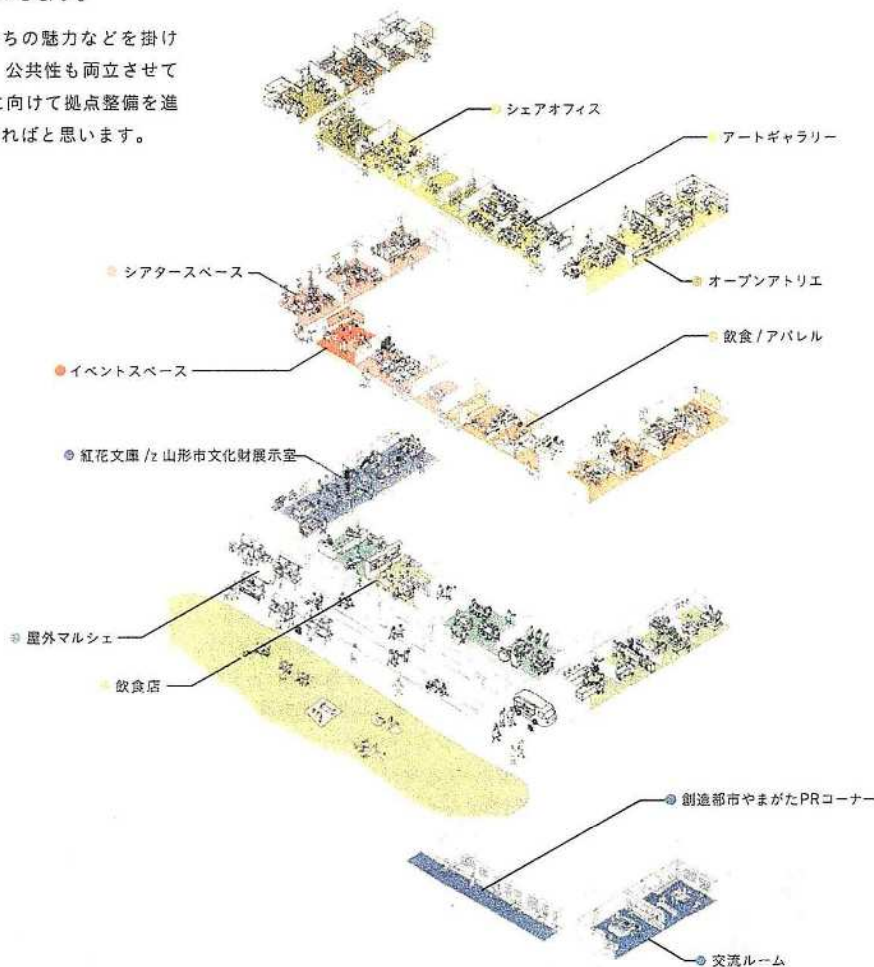
ユネスコ創造都市ネットワークとは、「文学・映画・音楽・工芸・デザイン・メディアアート・食文化の創造産業7分野から、世界でも特色ある都市である」と認定するものであり、世界295都市が加盟しています(2021年時点)。山形市は2017年、日本初となる映画分野で加盟しました。

やまがたクリエイティブシティセンターQ1はどんな施設になるの？

ユネスコ創造都市ネットワークの7分野で
山形の日常をもっと楽しく、クリエイティブにします。

*イメージです。

Q1は集積されたクリエイティブのチカラと、まちの魅力などを掛け
合わせ、楽しいコンテンツ空間を創出しながら、公共性も両立させて
いくことをめざします。現在、9月1日オープンに向けて拠点整備を進
めております。Q1の活動にぜひ注目していただければと思います。



やまがたクリエイティブシティセンターQ1 施設概要

施設運営会社 代表 |



株式会社Q1 代表取締役
馬場正尊 まば まさたか

オープン・エー代表取締役/建築家/東北芸術工科大学教授
建築設計、都市計画、リノベーション(建築の再生)が専門。今日の社会に必要とされる建築とは？
を探索しています。

施設スタッフ |



チーフマネージャー
香坂明
こうさかあきら



マネージャー
小野寺雄太郎
おののゆうたろう



マネージャー
斎藤志公
さいとうしこう

「やまがた発信！」の文化を一緒
に作りましょう。
皆さんが大事にしていることを
教えていただきながら、常に新
たな視点が生まれるプロジェクト
を育てていきます！

この施設での活動を通して、山
形県全体に「チャレンジャー」が
増えたらと思っています。
たくさんの人を巻き込んだイノ
ベーションにぜひ注目してくだ
さい。

3階のギャラリー、アトリエと販
売関連を主に担当します。
アート、クリエイティブの枠に
とどまらず、山形で「面白いモノ・
コト」を作る人たちと関わってい
きたいと思います。

運営 |

山形市、株式会社Q1

場所 |

山形市本町1-5-19
山形市立第一小学校旧校舎

お問い合わせ |

hello@qichi.jp

株式会社Q1(施設運営会社) |

地域・地方におけるサステナビリティ(持
続可能性)の実践を目指す企業として、2020
年4月設立。

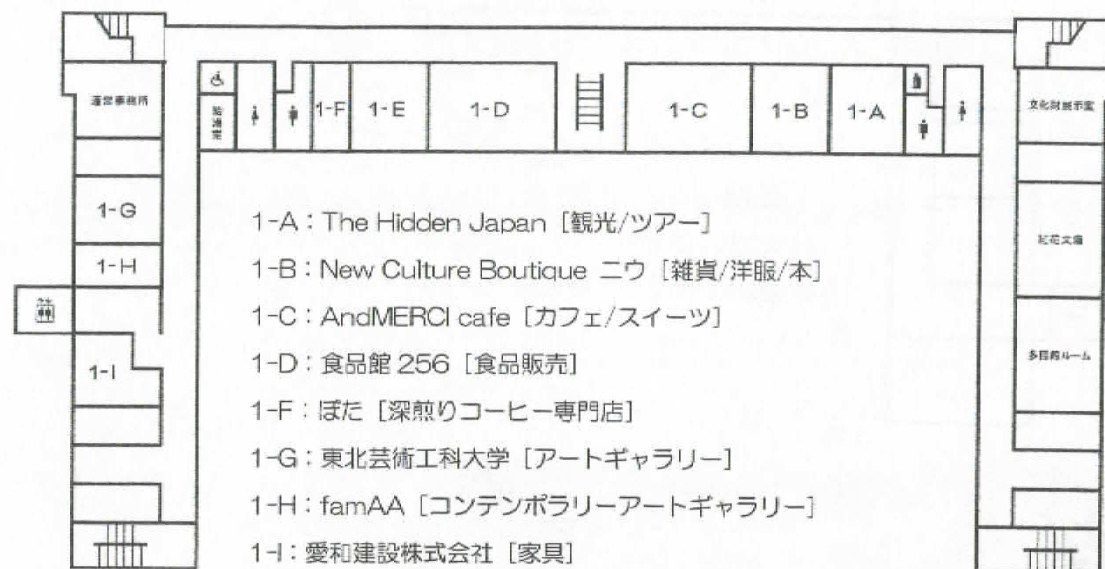
取締役：馬場正尊(代表)、佐藤あさみ、中
山ダイスケ、深井聡一郎、アイハラケンジ。



Q1の最新情報をチェック!!

(別紙) 各階の利用とテナント (令和4年8月1日現在)

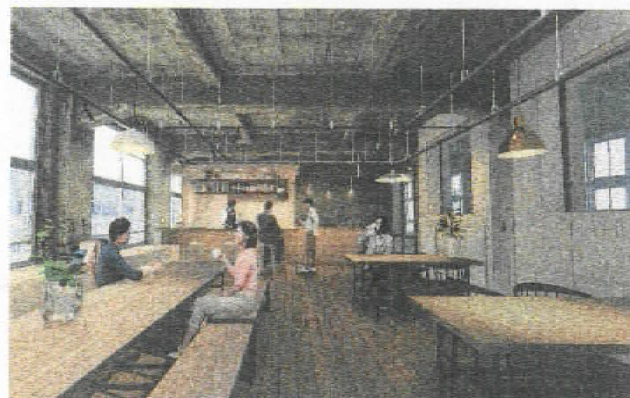
1F. LIVE 食文化・文学・クラフト&フォークアート



多目的ルーム

紅花文庫

文化財展示室



テナント入居イメージ

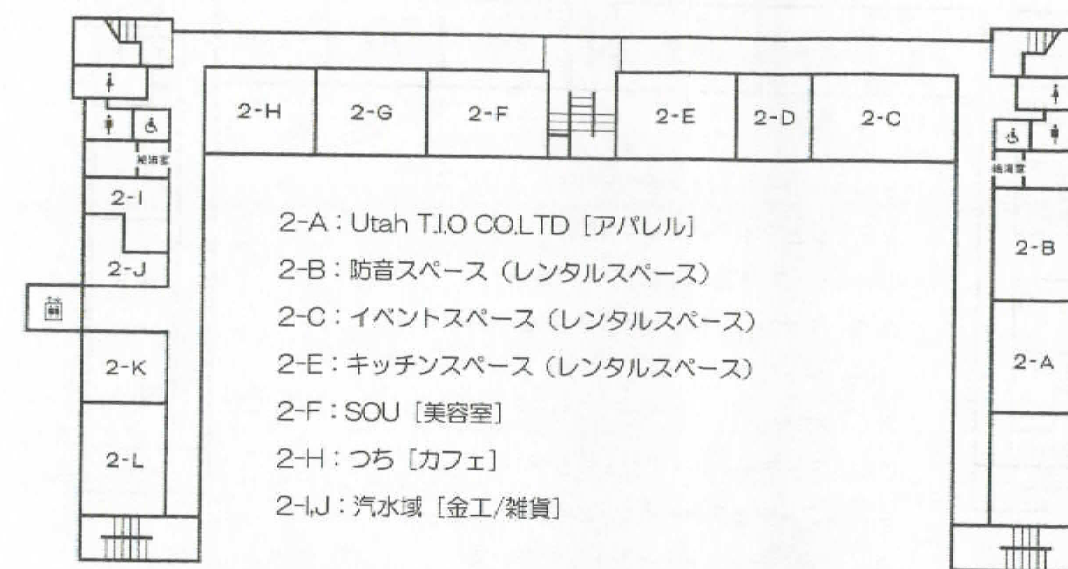


テナント入居イメージ



外構ウッドデッキイメージ

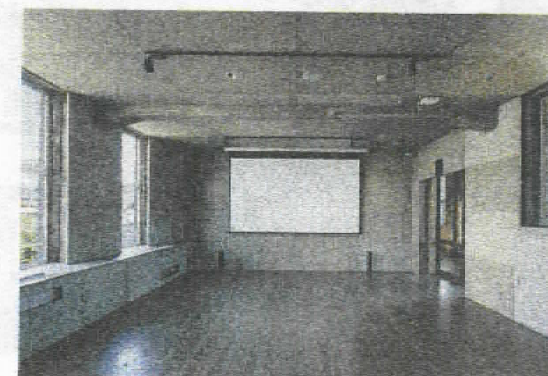
2F. PLAY 映像・音楽・メディアアート



2-C イベントスペース



2-E キッチンスペース



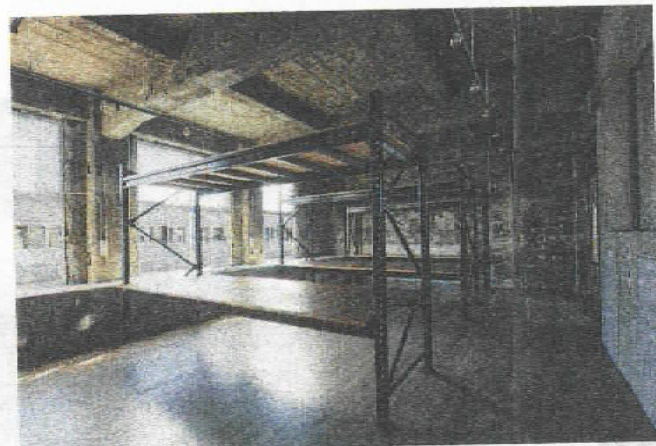
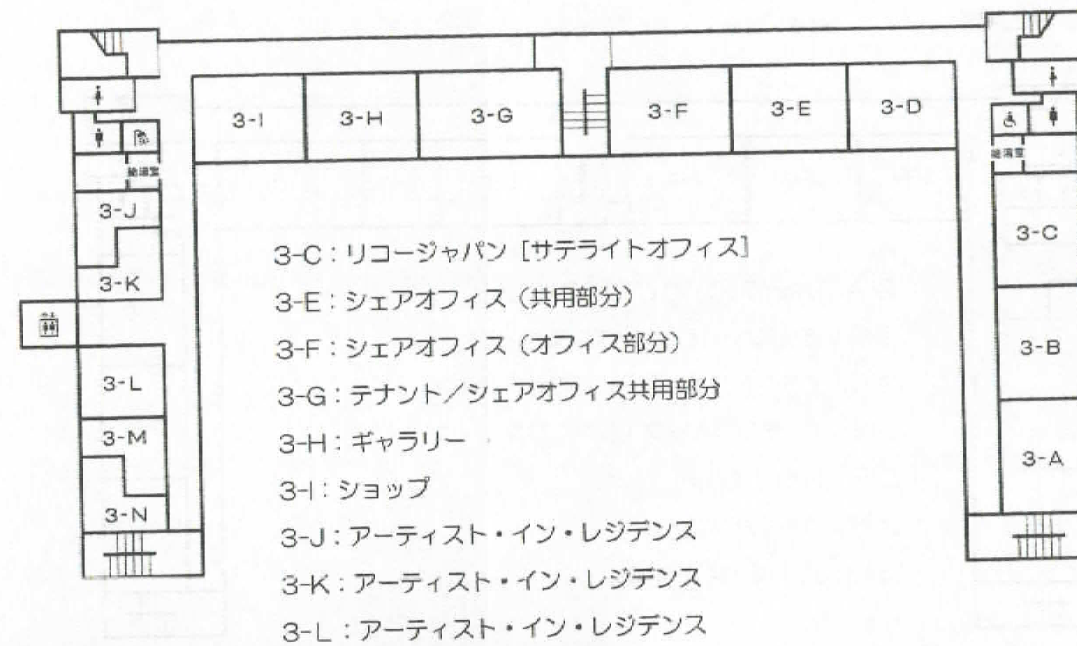
2-B 防音スペース



レンタルスペース利用イメージ

3F. WORK & DESIGN

デザイン

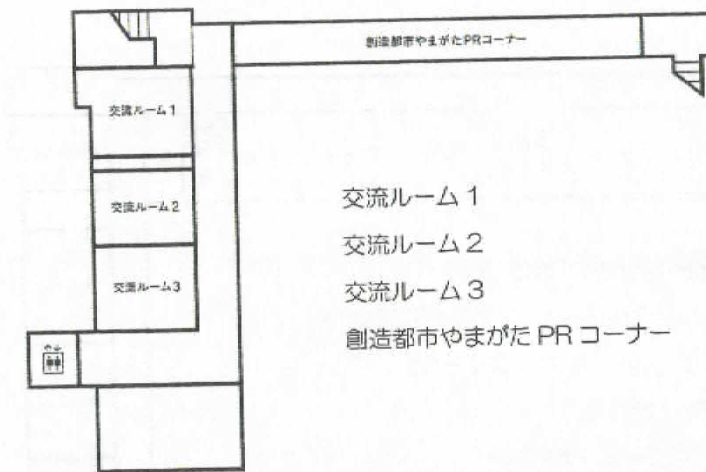


3-F シェアオフィス



入居しているオフィス

地階



交流ルーム



旧第一小学校時代から使われてきたベヒシュタインピアノ

やまがた秋の芸術祭の開催について

1 目 的

山形市は、平成29（2017）年に、ユネスコ創造都市ネットワークの映画分野において加盟認定を受けたことを契機に、文化と創造性を活かした連携による「文化創造都市」の推進に取り組んでいる。

本年4月には、「山形市文化創造都市推進基本計画」を策定し、本市の多彩な文化資産を継承・発展・創造し、また、他分野との連携による新しい価値を創造することにより、持続的発展が可能なまちづくりを進めている。

「やまがた秋の芸術祭」は、今年新たに開催する、文化創造都市の推進の目玉となる事業である。まち全体をステージに見立てて開催する芸術祭を通し、すべての市民が多彩な文化芸術に身近に触れる機会を創出するとともに、まちの賑わいを創出する。

2 主 催 やまがた秋の芸術祭実行委員会

3 開催時期 令和4年9月～11月（3か月間）

4 開催場所 やまがたクリエイティブシティセンターQ1や七日町御殿堰などの中心市街地をメインに、シェルターインクルーシブプレイス コパル、山寺芭蕉記念館など市内各所で開催

5 内 容

市民が気軽に文化芸術を楽しむことができるイベント等を開催する。

創造都市やまがたの拠点施設である「やまがたクリエイティブシティセンターQ1」の9月1日のオープンに合わせ、9月から11月の3か月に渡り、コンサートホールや美術館などの施設だけでなく、日々の暮らしの場であるまち全体をステージに見立て、様々な文化芸術活動を行う団体や市民など、多くの方々の発表の機会と、音楽やアートを身近に鑑賞する場を提供することを通じて、まちの賑わいを創出し、まちを元気にする芸術祭とする。

また、東北芸術工科大学主催の「山形ビエンナーレ2022」（主会場：やまがたクリエイティブシティセンターQ1）や、市芸術文化協会主催の「山形市芸術祭」と相互に連携しながら、地域の新たな魅力の創造につなげていく。

〔主なイベント〕

(1) 野外上映会

内容	満天の星の下で映画を楽しむ	
日時	9/2(金)、9/3(土) 両日 上映 18:30～	
場所	市立第一小学校 中庭にて	

(2) ストリートピアノ

内容	誰でも気軽に演奏できるピアノ を設置し、人気 YouTuber を招い ての演奏会も開催	
日時	9/17(土)、9/18(日) 11:00～	
場所	七日町御殿堰 ほっとなる広場	

(3) 山形市郷土館ナイトミュージアム

内容	いつもは見ることのできない 夜の郷土館見学	
日時	10/8(土)、11/4(金)	
場所	山形市郷土館	

(4) まちなか音楽会

内容	「まち歩き」と山形交響楽団に よる「子ども向け演奏会」	
日時	10/10(月・祝) まち歩き 10:00～/音楽会 11:00～	
場所	やまがたクリエイティブシティ センターQ1、guraなど	

(5) やまがた創造都市国際会議 2022 「デザイン×映画～創造性の相乗効果～」

内容	ユネスコデザイン都市の神戸市、映画都市のブラッドフォード市からゲストを招いたシンポジウムのライブビューイング	
日時	10/29(土) 14:00～17:00	
場所	やまがたクリエイティブシティ センターQ1	

※やまがた創造都市国際会議 2021 の模様

(6) スタンプラリー

内容	イベント参加や会場巡りで集めたスタンプの数で記念品をプレゼント SUKSK (スクスク) ポイントももらえる
日時	9月～11月
場所	各会場にて

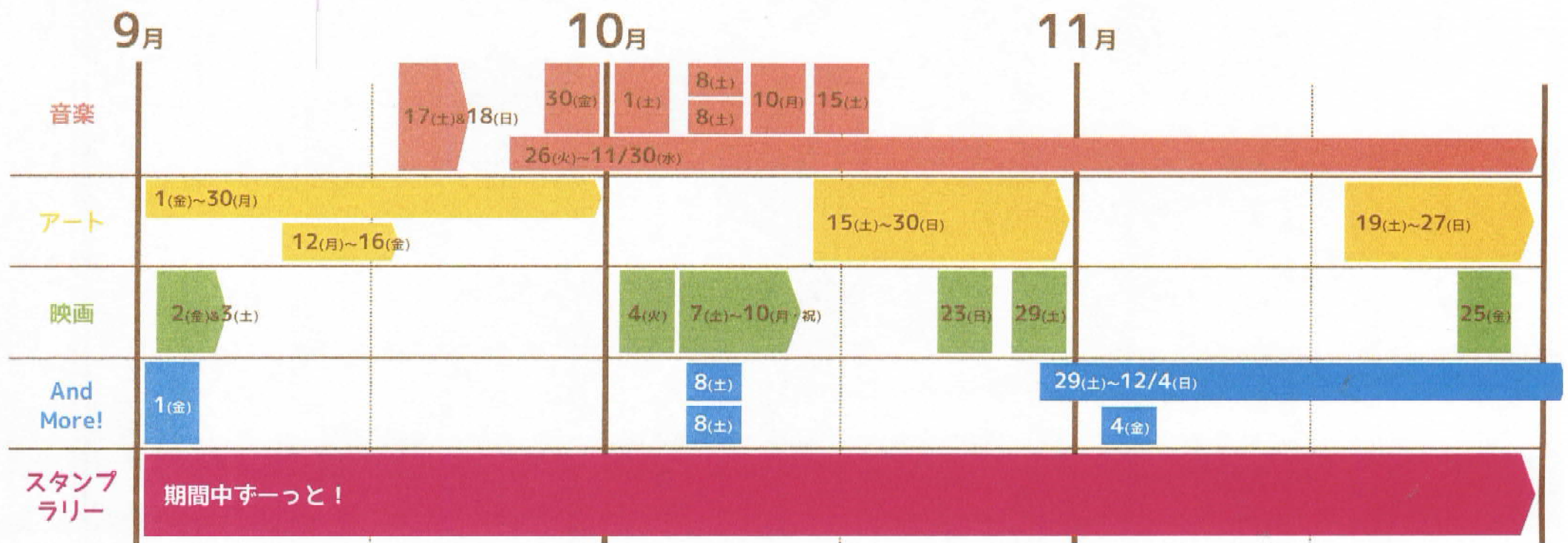
問い合わせ先

企画調整部文化振興課

TEL023-641-1212 内637

やまがた秋の芸術祭

全体スケジュール&イベントリスト



9月のイベント (開催日順)

- 9月1日(金)
やまがたクリエイティブシティセンターQ1 オープン
会場：やまがたクリエイティブシティセンターQ1
- 9月1日(金)~30(月)
ぬり絵プロジェクト
会場：やまがたクリエイティブシティセンターQ1 地下ギャラリー
- 9月2日(土)&3日(日)
令和4年度 やまがた市民映画学校 × 野外上映会
会場：第一小学校 中庭
- 9月12日(月)~16(金)
山形市芸術文化協会展示
会場：山形市役所 エントランスホール
- 9月17日(土)&18(日) 11:00~
ストリートピアノ
会場：七日町御殿廻、ほっとなる広場
- 9月26日(火)~11月30日(水)
天空のピアノ (ストリートピアノ) YouTuber演奏ミニコンサート
会場：霞城セントラル 24階 展望ロビー
- 9月30日(金) 12:00~/14:00~
被曝ピアノランチタイムコンサート
会場：山形市役所

9月の同時期に開催されるイベント

- 7月6日(水)~10月10日(月・祝)
霞(くろがね)の美
会場：最上義光歴史館
- 7月14日(木)~9月25日(日)/9月27日(火)~11月23日(水・祝)
みちのくこけし展 / 山形女流美術展
会場：山形まるごと館 紅の蔵
- 9月3日(日)~19日(月・祝)/9月24日(土)~10月10日(月・祝)
嵯峨谷美術展 / 泉屋合書道展
会場：山形美術館
- 9月16日(金)~20日(火)
ごちゃごちゃ展
会場：山形県立文芸美術館
- 9月17日(土)
市民の茶会
会場：清風荘
- 9月22日(木)~26日(月)
市民写真展
会場：中央公民館ギャラリー

10月のイベント (開催日順)

- 10月1日(土) 13:30~
アンサンブル演奏会
会場：シェルターインクルーシブプレイス コパル 屋外広場
- 10月4日(火)
シアター・コミセン
会場：出羽コミュニティセンター
- 10月7日(土)~10日(月・祝)
山形国際ドキュメンタリー映画祭 リバイバル上映
「YIDFF 2021 ON SCREEN」
会場：フォーラム山形
- 10月8日(土) 11:30~
マーチングバンド演奏会
会場：文翔館 前庭
- 10月8日(土) 14:00~
被曝ピアノ平和コンサート
会場：アズ七日町 (山形市中央公民館)
- 10月8日(土)
街なか賑わいフェスティバル2022
会場：中心市街地
- 10月8日(金)
山形市郷土館ナイトミュージアム
会場：山形市郷土館 (旧済生館)
- 10月10日(月・祝)
まちなか音楽会
会場：Q1、山形学院高等学校 講堂、gura、市役所ピロティ
- 10月15日(土) 13:30~
パイプオルガン・ハンドベル演奏会
会場：山形学院高等学校 講堂
- 10月15日(月)~30日(日)
まち・ひと 出会うアート
会場：山形銀行本店、街なかホールきんこん館
- 10月23日(日)
シアター・コミセン
会場：西山形コミュニティセンター
- 10月29日(土)
やまがた創造都市国際会議2022
「デザイン×映画 ~創造性の相乗効果~」
会場：やまがたクリエイティブシティセンターQ1
- 10月29日(土)~12月4日(日)
山形市郷土館 企画展
「城下町から中心市街地へ~江戸時代から昭和の山形~」
会場：山形市郷土館 (旧済生館)

11月のイベント (開催日順)

- 11月4日(金)
山形市郷土館ナイトミュージアム
会場：山形市郷土館 (旧済生館)
- 11月19日(土)~27日(日)
ぬり絵プロジェクト②
会場：やまがたクリエイティブシティセンターQ1
- 11月25日(金)
シアター・コミセン
会場：南沼原コミュニティセンター
- 日時：調整中
日本センチュリー交響楽団 × 山形交響楽団
会場：調整中

10月・11月の同時期に開催されるイベント

- 10月7日(金)~11月23日(日)
江戸時代の絵画
会場：山寺芭蕉記念館
- 10月8日(土)
文翔館の日
会場：文翔館
- 10月12日(水)~16日(日)
山形市芸術文化協会総合展覧会
会場：山形美術館
- 10月19日(水)~2023年1月9日(日)
最上家ゆかりの文書展
会場：最上義光歴史館
- 10月20日(木)~22日(土)
市民芸術音楽祭
会場：山形市民会館
- 11月3日(木)
文化の日 入館無料
会場：山寺芭蕉記念館
- 11月26日(土)
市民の茶会
会場：清風荘

同時期開催

山形ビエンナーレ2022

9月3日(土)~25日(日)

会場：中心市街地

東一部の会場を除き、金・土・日・祝日のみ12日間の開催

9月~11月中

スタンプラリー同時開催!

- ▶ イベント参加、会場巡りでスタンプを集めた方に景品をプレゼント! ※数に限りがあります
- ▶ 健康ポイント事業SUKSK (スクスク) のポイントももらえるチャンス!

移住プロモーション動画 一般審査投票の実施について

山形市では移住・定着を促進するにあたり、本市の認知度を向上させると共に、本市で暮らすことの魅力を広く周知することを目的に、移住プロモーション動画を制作し、WebやSNSにおいて広告展開するほか、首都圏の電車内ビジョン等において活用する予定である。

動画制作事業者の決定にあたり、提出された審査用動画を市公式ホームページで公開し、市民、一般の方にご覧いただき、その評価を審査に加える一般審査投票を実施する。それを踏まえて書類等の審査と合わせた最終選考を行う。

1 一般審査投票について

参加事業者から応募のあった審査用動画を市の公式ホームページ上に公開し、動画を閲覧された方から投票フォームより一番印象に残った動画へ投票を行っていただく。

投票受付期間：令和4年8月8日（月）午後3時から8月17日（水）午後5時まで

応募事業者数：10事業者（※1事業者1作品・15秒）

公開場所：山形市公式ホームページ内の専用ページ

※市トップページ→「暮らしの情報」→お知らせ欄「注目情報」
→「移住プロモーション動画の投票ページ」

専用ページQR



2 今後のスケジュール

日程	内容
令和4年8月 8日～8月17日	一般審査投票受付
8月22日	審査委員会の開催（非公開）
8月25日まで	審査結果の公表（市公式ホームページ内）
令和5年1月末まで	3種類以上の移住プロモーション動画を制作 （各種類15秒と30秒の2タイプ）

3 一般審査及び審査委員会審査の概要について

審査の種類	評価項目	配点
一般審査	審査用動画に対する一般審査投票での得票数による評価	20点
審査委員会審査	審査用動画の内容や今後制作を予定する動画の企画内容・スケジュール・価格等を踏まえた総合評価	80点
合 計		100点

問い合わせ先
企画調整部企画調整課移住促進係
TEL 023-641-1212
内線396

観光誘客促進プレミアム付宿泊券について

新型コロナウイルス感染症により特に影響を受けた宿泊事業者を支援するとともに、消費喚起を促し、地域経済の回復を図ることを目的として、プレミアム付きの宿泊券（電子・紙）を発行する。

1 宿泊券の概要

販売価格：1口10,000円（税込）

額面額：1口15,000円（※プレミアム率50%）

販売方法：（1）電子券 スマートフォンアプリ「ペニ Pay」による抽選販売
（2）紙券 申込書郵送もしくは入力フォーム（web）による抽選販売

販売口数：各6,000口

使用総額：各9,000万円

2 購入申込方法

申込期間：（1）電子券 令和4年8月1日～令和4年8月21日

（2）紙券 令和4年8月1日～令和4年8月16日

申込口数：1人あたり2口まで

購入方法：（1）電子券 当選通知後にクレジットカード決済もしくはコンビニ払い

（2）紙券 日本郵便による代金引換サービスを利用した現金購入

3 利用方法

利用施設：山形市内の宿泊施設のうち、取扱の登録を済ませた施設

利用期間：（1）電子券 令和4年8月22日～令和5年1月31日

（2）紙券 受領後（令和4年8月25日発送予定）～令和5年1月31日

利用対象：取扱施設での宿泊費、食事、物品の購入など（取扱施設名義での会計に限る）

その他：取扱施設での直接の支払いのみに利用可

※Web上での決済、仲介者（旅行代理店等）を介した支払には不可

4 取扱宿泊施設

取扱施設にて利用可能券種を示すステッカー等を掲出するとともに、特設サイトにて一覧を周知（令和4年8月7日時点で電子券48施設、紙券40施設登録済み）

5 コールセンター

電子券：0120-306-570（全日9:00～19:00）

紙券：0120-880-335（全日9:00～18:00）

※令和4年12月30日～令和5年1月3日を除く

特設サイト



【問い合わせ先】

商工観光部観光戦略課

誘客推進グループ

TEL: 023-641-1212 内423

山形市地域活性化プレミアム付電子商品券（ベニ pay）事業【第2弾】について

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた事業者を支援するとともに、原油価格・物価高騰による影響を緩和し、消費喚起を促すことで地域経済の回復を図ることを目的に、スマートフォンアプリ「ベニ pay」により電子商品券を発行する。9月1日より購入希望者の購入申込受付を開始する。

1 商品券の概要

- (1) 販売価格 1口10,000円（税込）
 - (2) 額面額 1口12,500円（※プレミアム率25%）
 - (3) 販売方法 申込期間を定めスマートフォンアプリ「ベニ pay」での購入申込
 - (4) 販売口数 100,000口 1人あたり最大2口まで購入可能
 - (5) 使用総額 最大12億5千万円 ※プレミアム分2億5千万円
 - (6) 利用期間 購入日～令和5年1月31日（火）
 - (7) 取扱店舗
 - ・小売業 ・宿泊業 ・飲食店 ・持ち帰り、配達飲食サービス業
 - ・洗濯、理容、美容、浴場業 ・その他の生活関連サービス業 ・娯楽業
 - ・道路旅客運送業 等のうち、取扱の登録を済ませた店舗
- ※原油価格・物価高騰による景気低迷への対策の側面を持たせるため、
第2弾より小売業を追加

2 購入申込について

- (1) 申込期間 令和4年9月1日（木）～令和4年9月15日（木）（予定）
- (2) 購入期間 令和4年9月16日（金）～令和4年10月7日（金）（予定）
※購入日から令和5年1月31日（火）まで利用可能
- (3) 申込口数上限 1人あたり 1口10,000円（額面12,500円）で
最大2口まで申込可能とする。
- (4) 広報について
 - ・広報やまがた9月1日号掲載
 - ・随時アプリ内での通知、特設HP及び山形市公式HP、SNS等にて周知
- (5) その他
 - ・申込多数の場合、購入者及び購入口数を抽選にて決定する。

3 取扱店舗の募集について

- (1) 店舗募集期間 令和4年7月29日（金）～令和4年12月25日（日）
- (2) 申込店舗数 933店舗（8月7日時点）
- (3) その他

取扱店舗は随時募集する。ただし、購入開始日（9月16日）に間に合うようスターターキットの送付を希望する場合、特設ホームページ内応募フォームから、あるいは専用の申込用紙での郵送により、なるべく早めの申込を推奨する。

4 特設サイト



【問い合わせ先】

商工観光部山形ブランド推進課
街なか・商業グループ
TEL 023-641-1212 内 409